

日本医業経営コンサルタント協会第 235 回東京都支部理事会議事録

日 時 令和 5 年 5 月 29 日 (月) 18 時 00 分～19 時 00 分
会 場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールーム A
出席者 支 部 長 眞鍋一 (順不同・敬称略)
副支部長 薄井照人* 今村顕
理 事 佐藤由巳子 外山和也 森田仁計 横田克彦
吉崎隆 脇千香子
監 事 小野瀬由一 竹本君江 (*Zoom 出席) 11 名
欠 席 永瀬隆之 1 名

審議事項

1. 第 27 回京都大会について
支部長より、京都大会開催時の理事会開催場所および宿泊等について、二日目の早朝より理事会を開催し、会場及び宿泊は予算の都合により、大会会場とは別のホテルとした旨と費用について説明があり、承認された。なお、支部の指定したホテル以外（シングル室以外への変更も同様）を希望する場合には各人で手配するよう述べられた。
2. 賠償責任保険及び傷害総合保険について
支部長より、勤改センターの業務委託等、支部に係る業務の実施にあたり、業務に従事する支部会員に対して加入している賠償責任保険及び傷害総合保険について、本年度も更新したい旨が述べられ、承認された。
3. 東京都病院協会の会費について
支部長より、東京都病院協会から賛助会員年会費納入の依頼があったことが報告され、本年度も賛助会員を継続したい旨の説明があり、承認された。
4. 新規研究会の申し込み
支部長より、新規研究会設立（“医業財務研究会”）の申請があったことが報告され、審議の結果、承認された。
5. 支部監査結果について～今後の対応～
薄井副支部長より、令和 4 年度決算結果及び、令和 5 年度予算が収支マイナスとなることから、令和 5 年度から費用削減策を実施することの必要性が説明され、費用削減策として理事会や各委員会等を原則オンライン開催とすることが提案され、承認された。なお、次回の支部運営委員会等からオンライン開催とするが、直近の地区協議会については、会場で開催し、当審議内容を説明のうえ、次回以降は原則オンライン開催とする。
6. その他
支部長より、予てより意見を募集していた各種委員会の人員構成の見直しについて、総務委員会と企画員会から新たな人員構成の提案があった旨の説明があり、承認された。

報告事項

1. 支部総会について
支部長より、5 月 15 日に開催された支部総会について報告があった。支部総会は、支部会員数 745 名に対し、出席会員数 421 名（委任状または議決権行使者 394 名含む）で成立するとともに、全議案が賛成多数により承認されたことが報告された。また、支部総会後の情報交換会の経過および、支部総会に係る最終的な収支について報告があった。
2. 第 26 回東京大会の結果について（リフレクション）
本部学会・学術委員より、第 1 回学会・学術委員会の経過について報告があった。京都大会について説明があり、大会の準備にあたり、第 26 回東京大会リフレクション

が参考とされている旨が述べられ、東京大会に引き続き参加者アンケートを実施することのほか、ランチョンセミナーの開催、パネル展示の実施等が説明された。その他、第 28 回新潟大会に関する進捗状況についても報告があった。

3. 東京都社会保険労務士懇親会について

支部長より、東京都社会保険労務士会から支部長宛てに懇親会の招待状を受領したことを受け、今後の関係強化を考慮し、出席する予定であることが述べられた。

4. 支部各種委員会報告

1) 企画委員会

医療刊行物への連載記事掲載に関し、会員から原稿案の投稿を受け、内容に問題がないことを確認し、記事が掲載されたことが報告された。

2) 会員支援委員会

委員会の経過について報告があり、支部総会後の情報交換会について共有を行ったこと、令和 4 年度入会された会員向けアンケートについて配信範囲を令和 5 年度まで広げること、会員支援委員会の方向性として、“既存会員への価値提供”として、今後会員向けの交流機会を設けることについて、主体的に活動する必要があるとの意見を交わしたことが報告された。

3) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、支部運営委員会の開催にあたり、議題および資料の確認を行ったほか、前回支部運営委員会、支部総会の議事録作成、および総務委員会の新体制について協議した旨が報告された。

4) 広報戦略委員会

ホームページ広報のためのチラシ作成、ホームページリニューアルの実施を予定していることが報告された。また、企画委員会の連載記事に類するコンテンツのホームページへの掲載を計画していることが述べられた。

5) 業務推進委員会

勤改センター事業に関連し、東京都が4月に実施した各医療機関に対する医師の働き方改革に関する取組状況調査について、随時相談窓口を通して各医療機関に確認作業を行っていることが報告された。

5. 海外視察研修について

支部長より、本年度の海外視察研修について、医療 DX をテーマとして台湾が視察先となったことが説明された。また、これに先立ち医療 DX の国内事情について学ぶレクチャーが開催されることが報告された。

6. 本部理事会報告について

支部長より、本部理事会報告として次の事項が報告された。①支部別会員数について、②永年会員表彰について、③機関誌 JAHMC 編集専門委員の選任について、④協会ホームページリニューアルについて、⑤「旧姓使用届」の様式改定について、⑥令和 4 年度審査会および委員会開催状況について、⑦コンサルティング業務内容解説第 5 次改訂版について、⑧第 27 回京都大会プログラムについて、⑨一次試験申込状況について、⑩寄付金について。

竹本監事より次の意見が述べられた

会議や委員会を今後オンライン開催することとなり、経費削減できることに安堵している。収入増において、会員を増やすことは大前提であるが、そのほかにも何か開発できれば望ましいと考える。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

既存会員の満足度、付加価値を高めていくことともに新規の会員をいかに増やすかの

解決策を見出すことについて、会員支援委員会の活躍に期待している。資格ランキングの記事では、国家資格の他、民間資格も取り上げられており、当協会にも頑張ってもらいたい。

以上

議事録署名人	議事録署名人
6月8日	6月7日
	